

別紙2-3(B-2)

令和5年度 地域移行関係職員に対する研修プログラム【集合形式・地域移行中堅者対象】

日時:令和5年12月7日(木)10:00~17:00 場所:東京たま未来メッセ(東京都立多摩産業交流センター) 第2会議室

テーマ:「近隣市(県)の地域移行施策や取組みから学ぶ~病院と地域との連携、一緒に地域を作る~」

本研修は加算の法定研修(オンデマンド配信1日+集合形式中堅者対象1日)の必須研修となっております。

※講師、プログラムは都合により変更となる可能性がございますので予めご了承ください。

午前の部		内容	担当・報告者
9:30~10:00	(30分)	開場・受付	
10:00~10:10	(10分)	開始のあいさつ・研修導入説明	NPO 法人わかさ福祉会 八町 真理子
10:10~11:30	(80分)	令和5年度 東京都精神障害者地域移行体制整備支援事業報告	
	(15分)	地域移行促進事業の取り組み 精神科病院・相談支援事業所との連携(にも包括協議の場への参加を通じて)	地域移行促進事業 NPO 法人わかさ福祉会 上田 広美
	(15分)	ピアサポーター活用アドバイザー事業の取り組み ピアサポーターと考える地域について~ (ピアサポーターへのインタビュー動画一部含む)	ピアサポーター活用アドバイザー事業 NPO 法人わかさ福祉会 廣川 真美
	(20分)	グループホーム活用型ショートステイ事業の取り組み 「(仮)入院中から地域を知ることの意味について」	グループホーム活用型ショートステイ事業 医療法人財団青溪会 グループホーム駒里 古明地 さおり氏
	(30分)	令和5年度南多摩圏域別会議から (仮)「南多摩圏域の地域移行について」	東京都立多摩総合精神保健福祉センター 地域体制整備担当 津川 孝治
11:30~11:40	(10分)	質疑応答	
11:40~12:40	(60分)	昼休憩	
12:40~13:00	(20分)	ピアサポーターへのインタビュー動画(フルバージョン)で流します。※講義には含まれません。自由試聴です。	
午後の部		内容	講師
13:00~14:20	(80分)	テーマ:近隣市(県)の地域移行施策や取組みから学ぶ~病院と地域との連携、一緒に地域を作る~	
		(仮)「船橋市総武病院と船橋市地域活動支援センターの取り組み」 ・千葉県地域移行支援・定着支援事業協力病院とは ・院内の地域移行支援の取り組みと地域との連携について 講義 ・精神保健福祉法改正への対応について ・船橋市「にも包括協議の場」の取組み ・地域でピアサポーターを育てること ・地域精神障害者交流会(千葉県社会復帰促進事業)とは ・地域生活支援拠点、基幹相談支援センターの整備に向けて	公益財団法人復光会 総武病院 医務課 精神保健福祉士 伊藤 晃氏 NPO 法人 船橋こころの福祉協会 (船橋市地域活動支援センターオアシス) 相談支援専門員 三村 尚子氏
14:20~14:30	(10分)	フロアとのやり取り 質疑応答	
14:30~14:40	(10分)	休憩	
14:40~15:40	(60分)	グループワーク:病院と地域の連携・普段出来ていること/出来ていないこと	グループ毎にテーマについて話し合います。
15:40~15:50	(10分)	休憩	
15:50~16:20	(30分)	発表	話し合われた内容を会場全体で共有します。
16:20~16:30	(10分)	まとめ(本研修のポイントの振り返り)	NPO 法人わかさ福祉会 上田 広美
16:30~16:50	(20分)	終了の挨拶・事務連絡・アンケート記入(17:00までに退出)	NPO 法人わかさ福祉会 上田 広美